



しがレクからのおたより



平成 27 年度 第 1 号 2015. 5 発行

滋賀県レクリエーション協会 事務局 発行

送信・返信先 〒525-0052 滋賀県草津市西矢倉 3-17-13 黒川かず江方

新年度のご挨拶

皆さまには、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、過日評議員会において役員人事の承認をいただき、新しい陣容で本年度をスタートしました。皆様の多大なるご支援をいただき協会の運営にまい進していきたいと思っておりますので、協会事業への積極的なご参加をお願いいたします。

5月19日に県立武道館にて開催された県民総スポーツの祭典実行委員会にて県レクリエーション大会の参加者数が少ないことが報告されました。県の補助金をいただいておりますので、今年度は運営指導部会でも県民総スポーツの祭典には力を注ぐ方向で考えております。つきましては、県レクの各種加盟団体が積極的に県民総スポーツの祭典に取り組み、会員に対し一人でも多くの参加を呼び掛けていただき、合計で1000人を目標に大会を盛り上げていただきますようお願い申し上げます。

また、県レク大会中央大会にもレク協会の会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。本年度は甲賀市において大会を開催する方向で進めています。なお次年度の県レク大会についても、市町のレク協会の活性化も考慮し、本年同様に各郡市を回っていきたくと考えていますので、協会未設置の郡市は協会設立に向け、協会のある郡市は、活性化に向け検討いただければ幸いです。

会 長 前 山 亨

平成 27 年度理事・評議員会終了

平成 27 年 5 月 2 日に草津市市民交流プラザにおいて今年度の理事・評議員会が開催されました。会議では、昨年度の事業報告・決算報告、役員改選、今年度の事業計画ならびに予算案などが承認されました。昨年度の決算報告においては、ここ数年と同様に歳入がマイナスであったことが報告され、講習会参加者が減っていることが原因であるとの説明がありました。それに基づき、各団体の加盟会員に対し、積極的な講習会参加を呼びかけるようお願いいたしました。

かねてより、法人化に向けて積立を行なっておりましたが、積立額が160万円となっております。当協会もそろそろ法人化に向けて体制を整える時期を迎えました。他府県協会の状況を鑑み、どのような形態で法人化すべきか今年度から議論を進めてまいります。

また、本年度は役員改選がおこなわれ、下記の通りの体制で活動していくことになりました。数々の課題解決に向けて継続して活動を行うため、多くの役員に留任していただきました。ご協力のほど、よろしくようお願いいたします。

名誉会長	奥村展三				
会長	前山 亨	副会長	北林 肇 松田正己 寺村義伸 二宮 保		
理事長	溝江 透	副理事長	小野澤稔香 中村公一		
事務局長	久保和之	事務局次長	黒川かず江	会計	黒川かず江(兼務)
組織部長	中野友博	養成部長	市川梢恵 (新任)	研修部長	坂田義治
生涯スポーツ推進部長	西條智晴			事務局員	千葉正樹 (新任)

レクリエーション指導者養成講習会の参加者増員にご協力を！

今年度も、5月24日の草津での講習を皮切りに、レクリエーション指導者養成講習会が始まりました。ここ数年、受講者数の減少が続き、当協会の事業費を逼迫する状況になっております。社会情勢の変化に対応するため、より柔軟で多様な講習内容になっておりますので、皆様のお知り合いなど、少しでも興味がある方には、お声をかけてみてください。仲間を増やす大きなきっかけになります。よろしくお祈いします。全回継続ではなくて、1回だけの参加も可能ですので、ご都合のよい日だけでもお申し込みください。また、新しいゲームやネタを仕入れたい方は、補助員としての受け入れをしておりますので、ご希望の方は事務局までご一報ください。

(<http://www.shigarec.com/sub6a.htm>)

フォローアップセミナー兼ニュー・スポーツセミナー

今年度もフォローアップセミナー兼ニュー・スポーツセミナーを開催します。7月12日（日）に滋賀文教短期大学で開催されます。今回は、ニュースポーツについて学びます。

数あるニュースポーツのうち、一つはシャフルボードを紹介します。かつて、航海していた船の甲板でコインを滑らしたのが始まりとされているゲームで、現在でも豪華客船の乗客が楽しんでいきます。ルールはいたってシンプルですが、力の入れ具合や狙うコースなどによって勝敗が左右されるとも奥の深いゲームです。また、もう一種目は、フライングディスクです。誰でも目にしたことのある円盤形の遊具を使って遊びます。フリスビーという商品が代表的ですが、最近では屋内でも遊べるウレタン素材の品物も普及してきています。ただ、投げるだけでも楽しさを味わえますが、飛ばす軌道をコントロールできるようになると面白さの幅が広がります。

この講習会は、県民の皆様幅広くニュースポーツの楽しさを伝えるために実施しておりますので、身近なお知り合いと気楽にご参加ください。県レク会員の方は、フォローアップセミナーとして開催いたしますので、受講料が免除となります。ただし、審判員や普及員資格を取得希望の方は申請費用が別途必要になります。受付時に資格希望と付帯してください。



http://shop.recreation.jp/item_list.php?subcategori=186



http://shop.recreation.jp/item_list.php?subcategori=45

会員の活動報告

滋賀県キャンプ協会

当協会は、「キャンプをみんなのものに」「キャンプをみんなの手で」という願いのもとに、全国各地の青少年関連団体や野外活動研究者、教育者等によって昭和41年に創立された「日本キャンプ協会」の全国46の都道府県支部の一つとして、昭和62年3月に発足しました。

現在は前山亨会長を中心に、約100名のメンバーにて、多くの人々にキャンプ、野外活動への興味関心を高めるよう努力をしております。

事業内容

1. キャンプインストラクター養成講習会の開催（11月に開催予定）
2. キャンプの普及活動「キャンプ活動の力」（1月に開催予定）
3. 市町村や団体・学校等への指導者・講師派遣（要請により）
4. テント、ダッチオーブンなどの備品の貸出・管理・指導等（会員のみ）
5. 会員むけ情報「ニュースレター」発行（年4回予定）
6. キャンプに関する各種お問い合わせに対応、他府県支部協会との連携事業への参加など

特に、「キャンプ活動の力」については、東日本大震災や阪神淡路大震災の教訓から、キャンプの技術や経験をこういった災害時にも生かすことができないだろうかと企画したもので、参加いただいたみなさまの「何らかのプラス」になることを期待して、頑張っています。



平成 27 年度滋賀県民総スポーツの祭典 開催決定！

今年度も県民総スポーツの祭典が開催されます。お誘いあわせのうえ、ご参加のほど、お願いいたします。

趣旨と目的

滋賀県では、平成 23 年 8 月に施行された「スポーツ基本法」に基づき、平成 25 年 3 月に「滋賀県スポーツ推進計画」を策定し、「全ての県民が身近にスポーツを楽しみ、自ら進んで参画し、互いに連携・協働することを通じて、幸福で豊かな生活を営むことのできる共生社会の実現」を目指す姿としている。

平成 21 年から開催している本祭典は、「する、みる、支える（育てる）」など様々なかかわり方で楽しみ、健康づくりや、地域づくりを促進することを目的に開催するとともに、2 巡目国体に向けて県、市町、スポーツ団体、企業、大学、学校、民間事業者その他多様な主体による連携・協働により発展し、スポーツを通じて県民の幸福で豊かな生活を営むことに寄与することを目的とする。（開催要項より抜粋）

③滋賀県レクリエーション大会の部

目的：本大会は、生涯を通して楽しみ、喜びを味わえるレクリエーション活動を体験し、子どもから高齢者まで幅広く県民相互の交流を図るとともに、今後の生涯スポーツ・生涯学習の振興とレクリエーション運動の活性化に資する。

参考：平成 26 年度の実施状況

種目別交流大会	種目名	日程	会場	参加者数(人)
	フリーピンポン	10月18日	野洲市総合体育館	60
	インディアカ	11月2日	県立スポーツ会館	64
	パドルテニス	11月22日	県立体育館	80
	マレットゴルフ	11月25日	びわこマイアミランド	6
	シャフルボード	11月30日	滋賀文教短期大学	20
	フライングディスク	12月15日	希望ヶ丘文化公園	31
中央大会	レクリエーション交流会	10月26日	ガリバー青少年旅行村	20

注：滋賀県スポーツ・レクリエーション大会の部は別開催しています

ホームページ活用について

当協会では、広報活動の一環としてホームページによる情報発信を行っております。加盟団体の事業など、告知してほしい情報がありましたら事務局までご一報ください。事務局員が非常勤のために対応が遅れる場合がありますが、できる限り要望に応えられるようにしてまいります。

また、随時、会員の皆様の活動を紹介する原稿を募集しております。

ホームページアドレス <http://www.shigarec.com/>

原稿送付先 E-mail : office@shigarec.com